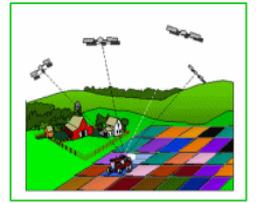




# 北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進  
およびその健全な普及を図る。



## ●スマートアグリ戦略セミナーのご案内 ● ●

号外 2016.07.6

### ～北海道のスマートアグリ推進戦略の現状と展望～

#### 【開催趣旨】

本道の農業は広い農地を生かした低コスト生産が行われ、我が国最大の食料供給地域として重要な役割を担っています。スマート農業は、国の食料・農業・農村基本計画(平成27年3月)においてロボット技術やICTを活用した超省力生産、高品質生産を実現する次世代農業として位置づけられました。

平成28年6月、スマート農業の推進を共通の目的として農機やICTなど幅広い分野の企業、農業生産者や農業団体、経済団体、大学、研究機関、行政機関など多くの方々の参画を得て「北海道スマート農業推進協議体」が発足し、様々なイベントや情報発信を行っています。そこで、この度この協議体の活動を含めた北海道のスマート農業戦略について、北海道農政部の大塚主幹や北海道大学の石井准教授を始め産学官の関係者を迎えて下記の要領でセミナーを企画致しました。皆様方におかれましてはご多用の折とは存じますが、多数ご出席賜りますよう宜しくお願い致します。

記

■日時：2016年7月27日（水）13:30～16:00

■会場：株式会社岩崎 5F 大会議室  
〒060-0034 北海道札幌市中央区北4条東2丁目1番地

#### ■プログラム

13:30 開会の挨拶

13:35～14:15

講演1：「北海道におけるスマート農業の推進について」  
北海道農政部生産振興局技術普及課主幹 大塚 真一氏

14:15～14:55

講演2：「北海道における地域ICT農業の取組みについて」  
北海道大学大学院農学研究院生物生産工学分野教授 石井 一暢氏

14:55～15:00 休憩

15:00～15:20

講演3：「岩見沢地域における地域ICT農業の現状」  
株式会社スマートリンク北海道 常務取締役 小林 伸行氏

15 : 20~15 : 50

**講演4 : 「UAVを活用した精密農業の事例」**

**株式会社岩崎 企画調査部精密農業チームリーダー 金子 和真氏**

15 : 50~16 : 00 **質疑応答**

■参加費 : 一般3,000円、主催・共催団体会員・官公庁 2,000円 (資料代込) 定員50名

■主催 : 北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会

共催 : 特定非営利活動法人Digital北海道研究会

後援依頼先 : 北海道、北海道高度情報化農業研究会、(一社) 日本写真測量学会北海道支部

■連絡先 : 北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会 (藤原)

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6-1 ストークマンション札幌 507号室

TEL 011-374-6836 FAX 011-299-5070 E-mail:tasuya.fujiwara@gmail.com

＜発行＞北海道高度情報化農業研究会  
事務局長 : 内田 秀一  
〒060-0005 札幌市中央区北5西6-1  
公益財団法人北海道農業公社 農村施設部  
TEL : 011-241-7551 FAX : 011-271-3776  
e-mail : [uchiida@adhokkai.do.or.jp](mailto:uchiida@adhokkai.do.or.jp)

# 参加申込書

申込み先：北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会：(担当：藤原)

FAXにてお申込みの場合は、下記参加申込書に必要事項を記入し送信してください。

**FAX：011-299-5070**

E-mailにてお申込みの場合は、必要事項を記入して送信してください。

**E-mail:tatsuya.fujiwara@gmail.com**

電話にてお申込みの場合は、下記番号におかけ下さい。

**TEL：011-374-6836**

2016年7月27日（水）「スマートアグリ戦略セミナー」に参加します。

ご所属（会社・団体等）	役職名	氏名

e

申込み期限：2016年7月25日（月）

## 【ご担当者】

所 属： \_\_\_\_\_

ご担当者： \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

Tel: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

注1・E-mailアドレスをお持ちの方は、連絡を行う場合がありますので必ずご記入をお願いします。

注2・上記情報につきましては、当研究会の連絡以外に使用いたしません。

▼----Digital北海道研究会からのご案内----▼

ENVI講習会(初級・中級)開催のご案内

Digital北海道研究会では、  
産学官CIM・GIS研究会、酪農学園大学との共催で、  
リモートセンシングソフトウェア「ENVI」の講習会を行います。  
初級編ではリモートセンシングの基礎から簡単な画像解析までを学び、  
道内初開催となる中級編では、植生解析やフィーチャー抽出といった高度な内容を学びます。

■日時:平成28年7月21日(木)～23日(土)

■会場:酪農学園大学GISルーム

■内容:

21日(木) ENVI初級編 無料

22日(金)～23日(土) ENVI中級編 会員(産学官CIM・GIS研究会、Digital北海道研究会)50,000円、  
非会員55,000円

詳細、お申込は下記URLをご覧ください。

[http://sangaku.tank.jp/wp2/info/envi\\_kousyu0721/](http://sangaku.tank.jp/wp2/info/envi_kousyu0721/)

---

▼----Digital北海道研究会からのご案内----▼

GIS講習会開催のお知らせ

Digital北海道研究会では、  
産学官CIM・GIS研究会、(一社)建設コンサルタンツ協会北海道支部  
酪農学園大学との共催で、GIS講習会を下記のURLの要領で開催致します。  
実際にパソコンを操作しながら、実際の業務をGISツールをどのように  
適用するかを修得していただくことを目的としております。

記

日時:8月8日(月)初級

8月9日(火)中級

会場:酪農学園大学PC4教室

8月8日(月)初級 会員5000円、一般10,000円、学生無料

8月9日(火)中級 会員5000円、一般10,000円、学生無料

学生無料ですので、学生会員の皆様はこの機会にぜひご参加ください。

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://dghok.com/event/1738.html>

---

▼----北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会からのご案内----▼

スマートアグリ戦略セミナーのご案内

北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会では、  
スマートアグリ戦略セミナー～北海道のスマートアグリ推進戦略の現状と展望～  
を、開催します。

■日 時:2016年7月27日(水)13:30～16:00

■会 場:株式会社岩崎 5F 大会議室

〒060-0034 北海道札幌市中央区北4条東2丁目1番地

■プログラム

13:30 開会の挨拶

13:35～14:15

講演1:「北海道におけるスマート農業の推進について」

北海道農政部生産振興局技術普及課主幹 大塚 真一氏

14:15～14:55

講演2:「北海道における地域ICT農業の取組みについて」

北海道大学大学院農学研究院生物生産工学分野教授 石井 一暢氏

14:55～15:00 休憩

15:00～15:20

講演3:「岩見沢地域における地域ICT農業の現状」

株式会社スマートリンク北海道 常務取締役 小林 伸行氏

15:20～15:50

講演4:「UAVを活用した精密農業の事例」

株式会社岩崎 企画調査部精密農業チームリーダー 金子 和真氏

15:50～16:00 質疑応答

■参加費:一般3,000円、主催・共催団体会員・官公庁 2,000円(資料代込)定員50名

参加費振込先:北洋銀行 本店営業部(普)1822587 北海道産学官研究フォーラム 宛

■主催:北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会

共催:特定非営利活動法人Digital北海道研究会、産学官CIM・GIS研究会

後援依頼先:北海道、北海道高度情報化農業研究会、(一社)日本写真測量学会北海道支部

■連絡先:北海道産学官研究フォーラム/北海道GIS・GPS研究会(藤原)

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6-1 ストークマンション札幌 507号室

TEL 011-374-6836 FAX 011-299-5070 E-mail:tasuya.fujiwara@gmail.com

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://www.kirari.com/sangaku/2016.7.27smartagri.pdf>

---

▼---Digital北海道研究会からのご案内---▼

大規模環境の3次元計測と認識・モデル化技術集中講演会のお知らせ

Digital北海道研究会が後援します、講演会のお知らせです。

【開催趣旨】

現在、レーザスキャナやモバイルマッピングシステム, SfMや写真測量技術の進歩により、屋内外の大規模な環境を高速・高密度に3次元測定し、現物形状を反映したas-built 型3次元モデルを構築する技術が、土木、建築、設備管理、測量、FA、造船等の分野で利用されています。一方で、高精度で効率的なデータ計測方法、大規模計測データの効率的ハンドリング、対象物の認識技術、CADデータ化などには、解決すべき技術課題が多数残されています。本講演会では、3次元環境の計測・認識・モデル化の先端的技術やデータの活用事例、計測データ処理技術の現状に関する紹介を2日間にわたり集中的に頂くことで、本技術の実務への導入促進や新たな利活用に有益な情報をご提供します。

日時:1日目 2016年8月1日(月)13:30~16:30

2日目 2016年8月2日(火) 9:30~11:45

会場:北広島クラッセホテル

詳細は下記URLをご覧ください。

<http://sangaku.tank.jp/wp2/info/daikibo/>

---